大切にする力・自分で表現する力・チャレンジする力

なかすじず

四万十市立中筋小学校 学校通信

2023年

9月11日

No.10

文責:永野

夏休み 作品展

夏休みの工作・自由研究を二階ワークスペースへ展示していました。大きなもの、小さなもの、アイデアいっぱいの楽しいもの、活用できるもの等、各学級で担任の先生と回って見たり、休み時間に友だちと見て回ったりして鑑賞しました。

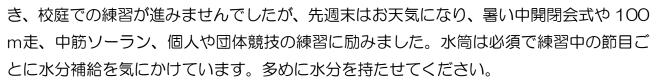


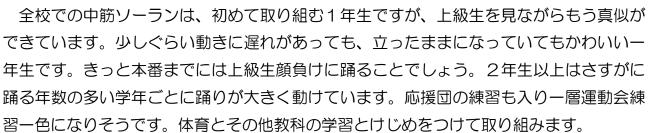
子どもたちに「これの材料は何?」「誰と創ったの?」「このアイデアは?」等気になるものは尋ねて、また動くものは本人に動かせてもらいました。見るだけではもったいなく、時間があれば創る過程やしかけの工夫を説明し合ったり、みんなの前で動かせて見せ合ったりしたいと思ったことでした。せっかく時間をかけて創った作品です。展示だけでは終わらないよう今後を考えます。

保護者のみなさん、参観に来てくださってありがとうございました。



2学期早々から運動会の練習が始まりました。雨の日が続





水曜日は保育所の皆さんと一緒に総練習を行う予定です。





「ぼんこ踊り」の練習へ助っ人が

中筋の伝統である「ぼんこ踊り」。中学生か ら受け継いで今年も5・6年生が総合的な学習 で学び、運動会で踊ります。タブレットで見な がら太鼓や踊りを練習し、今年は地域の「ぼん こ保存会」の方々が指導に来てくださいました。

> さん・ さん・

さんの

3名の方々です。18:00からという仕事終わ

りに来てくださり、子どもたちにアドバイスをしてくださいました。

1時間の間に、太鼓の1番2番の違いをたたいて聞かせて下さったり、踊って見せてく ださったりポイントを伝えてくださいました。子どもたちへのポイントは3つ。

- 1 踊りを大きくする
- 2 兄弟の二人が分かるように動き、持っている松明の 二人の火は、近くに持ってくる
- 3 笠を裏向けない

踊りの動きに何を意味するのかも話しながら踊って見 せてくださり、貴重な一時間でした。本番までに少しでも ポイントに近づいた踊りが見せられるよう子どもたちは



意識して踊っ ています。

5・6 年生の保護者の皆さん、19 時のお迎 えをありがとうございました。



8/26付

高知新聞 読もつか掲載

二重とび あきらめない

★四万十市·中筋小★

家の庭で縄とびをしました。ぼく は5年生になっても二重とびが少し

んとべるようになりました。うれし くなってきました。ここで練習をや それからとび続けて、10回連続でと めたらとべなくなると思ったから、 やめずに練習を続けました。

お母さんが買ってくれた、かん国 しかできないからです。何回も何回のおかしを目の前において、10回連 もがんばってとんでいたら、だんだに続で二重とびができたら食べていい

というルールを自分で作りました。 べるようになりました。食べたおか しははじめての物で、すごくあまく ておいしかったです。

> (5年、 記者)